

市民総参加のまちづくり 令和2年度の実施状況



岡谷市の高ボッチ高原から見た「富士山」

■目次■

- ・ 審議会の開催状況…………… 1 ページ
- ・ 令和2年度の実施状況 ～まとめ～ …… 3 ページ
- ・ 子ども会議の開催状況…………… 4 ページ
- ・ 意見提出手続(パブリックコメント)の実施状況…… 5 ページ
- ・ 市民総参加による事業の実施状況…………… 7 ページ
- ・ その他の実施状況…………… 17 ページ

【発行】岡谷市 企画政策部企画課
電 話 (0266) 23-4811
F A X (0266) 24-0689
e-mail kikaku@city.okaya.lg.jp

◆審議会（法令又は条例に基づく附属機関）の開催状況（開催回数の「0」は委員の委嘱を行っているが会議を開催していない、「-」は委員の委嘱を行っていない）

名 称	所管課	根拠法令		市の設置条例・規則等	概要	委員数					公開		開催回数		
		名称	設置義務			男	女	合計	うち公募	女性比率	会議	会議録	H30	R01	R02
岡谷市男女共同参画審議会	企画課	なし	×	岡谷市男女共同参画条例	男女共同参画に関する基本的かつ重要事項の調査・審議	8	6	14	2	42.9%	●	●	2	7	2
岡谷市基本構想審議会	企画課	なし	×	岡谷市総合計画の策定に関する条例	基本構想・基本計画に関する審議	16	4	20	3	20.0%	●	●	9	2	3
岡谷市行政改革審議会	行政管理課	なし	×	岡谷市行政改革審議会条例	行政改革の推進に関する重要事項の調査・審議	8	6	14	4	42.9%	●	●	6	3	2
岡谷市公の施設指定管理者選定等審議会	行政管理課	なし	×	岡谷市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例	指定管理者の選定に関する審議及び管理運営に対する検証・助言	3	2	5	-	40.0%	一部 ×	一部 ×	5	4	4
岡谷市住居表示審議会	総務課	なし	×	岡谷市住居表示審議会条例	住居表示整備に関する調査・審議	-	-	-	-	-	●	×	-	-	-
岡谷市特別職報酬等審議会	総務課	なし	×	岡谷市特別職報酬等審議会条例	議員報酬額・理事者給与額に関する審議	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-
岡谷市公務災害補償等認定委員会	総務課		×	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例	非常勤職員の公務災害の認定に対する意見・助言	2	3	5	-	60.0%	●	×	0	0	0
岡谷市公務災害補償等審査会	総務課	地方公務員災害補償法第70条	×	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例	非常勤職員の公務災害の認定等に関する不服申立に関する審査	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-
岡谷市情報公開・個人情報保護審査会	総務課	行政不服審査法	×	岡谷市情報公開条例、岡谷市個人情報保護条例	公文書及び個人情報の開示決定等に関する不服申立について調査・審議 個人情報保護制度に対する建議	3	2	5	-	40.0%	×	×	0	0	0
岡谷市退職手当審査会	総務課	なし	×	岡谷市職員の退職手当に関する条例	職員の退職手当の支給制限に関する調査審議	-	-	0	-	-	×	×	-	-	-
岡谷市賞じゅつ金等審査委員会	消防課	なし	×	岡谷市消防賞じゅつ金及び殉職者特別賞じゅつ金条例	賞じゅつ金・殉職者特別賞じゅつ金の授与に関する審査	4	2	6	-	33.3%	●	×	0	0	0
岡谷市防災会議	危機管理室	災害対策基本法第16条	●	岡谷市防災会議条例	地域防災計画の作成・実施推進、市内の災害に関する情報収集、水防に係る重要事項の調査・審議	25	4	29	-	13.8%	●	×	1	1	1
岡谷市国民保護協議会	危機管理室	武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律第39条	●	岡谷市国民保護協議会条例	国民保護措置に関する重要事項の審議	25	4	29	-	13.8%	●	×	1	1	0
岡谷市国民健康保険運営協議会	医療保険課	国民健康保険法第11条	●	岡谷市国民健康保険条例、岡谷市国民健康保険運営協議会規則	国民健康保険事業の運営に関する重要事項の審議	9	2	11	-	18.2%	●	●	4	5	4

◆審議会（法令又は条例に基づく附属機関）の開催状況（開催回数の「0」は委員の委嘱を行っているが会議を開催していない、「-」は委員の委嘱を行っていない）

名 称	所管課	根拠法令		市の設置条例・規則等	概要	委員数					公開		開催回数		
		名称	設置義務			男	女	合計	うち公募	女性比率	会議	会議録	H30	R01	R02
岡谷市環境審議会	環境課	環境基本法第44条	×	岡谷市環境基本条例	環境保全に関する基本的事項の調査・審議	11	4	15	4	20.0%	●	×	2	4	4
岡谷市人権擁護審議会	社会福祉課	なし	×	岡谷市人権擁護に関する条例	人権擁護に関する施策の調査・審議	6	2	8	-	25.0%	●	●	1	1	1
岡谷市民生委員推薦会	社会福祉課	民生委員法第5条～第8条	●	岡谷市民生委員推薦会規則	民生委員の推薦	12	2	14	-	14.3%	×	×	1	2	0
岡谷市災害弔慰金支給審査会	社会福祉課	災害弔慰金の支給等に関する法律第18条	×	岡谷市災害弔慰金の支給等に関する条例	市長の諮問に応じ、災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給に関する事項の調査審議	-	-	-	-	-	×	×	-	-	-
岡谷市子ども・子育て支援審議会	子ども課	子ども・子育て支援法第77条第1項	● (努力)	岡谷市子ども・子育て支援審議会条例	法77条第1項各号の事務のほか、子育て支援施策全般	7	8	15	1	53.3%	●	●	2	5	3
岡谷市勤労青少年ホーム運営審議会	工業振興課	なし	×	岡谷市勤労青少年ホーム運営審議会条例	岡谷市勤労青少年ホームの運営に関する重要事項の調査・審議	4	1	5	0	20.0%	●	×	0	0	0
岡谷市都市計画審議会	都市計画課	都市計画法第77条の2第1項	×	岡谷市都市計画審議会条例	都市計画法による権限に基づく事項・都市計画に関する事項の調査・審議	10	5	15	2	33.3%	●	×	-	1	2
岡谷市上下水道事業運営審議会	水道課	なし	×	岡谷市上下水道事業運営審議会条例	上下水道事業の運営、経営に関する審議	5	3	8	2	37.5%	一部 ×	一部 ×	3	2	0
岡谷市就学支援委員会	教育総務課	なし	×	岡谷市就学支援委員会条例	障がい等で特別な支援を必要とする児童生徒等の就学及び教育支援	10	4	14	-	28.6%	×	×	6	6	6
岡谷市いじめ問題対策連絡協議会	教育総務課	いじめ防止対策推進法	×	岡谷市いじめ問題対策連絡協議会条例	いじめ防止等に関する機関及び団体相互の連絡調整、当該機関及び団体の連携の推進のために必要な事項を協議	10	2	12	-	16.7%	×	×	2	2	2
岡谷市いじめ問題対策調査委員会	教育総務課	いじめ防止対策推進法	×	岡谷市いじめ問題対策連絡協議会条例	いじめ防止等のための対策を実効的に行うための調査研究、重大事態にかかる事実関係の調査審議	3	2	5	-	40.0%	×	×	1	1	1
岡谷市社会教育委員	生涯学習課	社会教育法第15条	×	岡谷市社会教育委員設置条例	社会教育に関する諸計画の立案、必要な研究・調査、教育委員会への意見提言、関係者への助言	7	3	10	0	30.0%	●	×	7	7	5
岡谷市文化財保護審議会	生涯学習課	文化財保護法第190条	×	岡谷市文化財保護条例	指定文化財の保存・活用に関する重要事項の調査・審議	5	1	6	-	16.7%	●	×	1	0	1
岡谷市青少年問題協議会	生涯学習課 (生涯学習活動センター)	地方青少年問題協議会法第1条	×	岡谷市青少年問題協議会条例	青少年の指導・育成・保護・矯正に関する重要事項の調査・審議・関係団体との連絡調整	20	6	26	0	23.1%	●	×	1	1	0

■ 市民総参加のまちづくり 令和 2 年度の取組状況 ～まとめ～

取組み	取組みの内容	開催状況等
【調査票①】 市民懇話会等の開催状況	「審議会」に記載されていない、知識経験者などからの意見を目的とする各種会議	0 件
【調査票②】 子ども会議の開催状況	小中学生がまちづくりについて意見・提言を発表する場として開催する会議等	1 事業
【調査票③】 意見提出手続き(パブリックコメント)の実施状況	「岡谷市意見提出手続実施要綱」に基づき、市の基本的な施策を定める計画の策定時や、市民に義務を課したり権利を制限したりする内容の条例制定時等に、その案を市民に公表し意見を聴取するもの	7 件
【調査票④】 生涯学習の機会の活用状況	「市民総参加のまちづくり」をテーマに行なった講演会や講座等	0 事業
【調査票⑤】 市民総参加による事業の実施状況	市民の皆さんと市との協働による事業等	43 事業
【調査票⑥】 その他の取組状況	調査票①～⑤以外で、「市民総参加のまちづくり」に関する取組事項	9 事業

【評価】

取り組んだ事業数については、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種事業が中止や縮小等の対応を行い、令和元年度合計 67 事業に対して、令和 2 年度合計 60 事業となり、事業数は減少したものの、コロナ禍の中、市政懇談会を特別番組としてシルキーチャンネルで放映する等の柔軟な対応により、市民のまちづくりへの参加意識のさらなる高揚に繋げることができた。

以上のことから、令和 2 年度の取組みは、市民総参加のまちづくりを推進する上で効果があったと評価する。

◆調査票② 子ども会議の開催状況

会議等名称	開催日、会場	主な参加者	会議の内容等	担当課
Voice of AOHS (高校生まちづくり会議)	令和2年7月29日 ～令和2年12月6日 計9回	岡谷南高等学校 岡谷東高等学校 岡谷工業高等学校 延べ参加者数：64人	市内3高等学校の有志による高校生まちづくり会議を開催し、高校生発案によるまちづくりに取り組んだ。 実施内容：SNSによる情報発信 テイクアウト事業所誘致 公園づくり	企画課

◆調査表③ 意見提出手続（パブリックコメント）の実施状況

対象とした事案名	実施(公表)期間	公表場所等	意見等提出件数	対応状況等	担当課
岡谷市公共施設個別施設計画（案）	令和3年1月26日(火) ～2月15日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所1階 情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・駅前出張所 ・イルフプラザカルチャーセンター ・市ホームページ 	3件	岡谷市公共施設個別施設計画を策定する段階で参考とした。	行政管理課
岡谷市福祉系関係5計画（案）	令和2年12月21日～ 令和3年1月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所1階 情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・岡谷駅前出張所 ・市ホームページ 	4件	岡谷市福祉系関係5計画を策定する段階で参考にした。	社会福祉課
岡谷市立地適正化計画（案）	令和2年3月13日～ 令和2年4月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所1階 情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・駅前出張所 ・市ホームページ 	無し		都市計画課
岡谷都市計画道路、 岡谷都市計画用途地域の変更に伴う計画素案の閲覧	令和2年12月4日～ 令和2年12月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所都市計画課 ・長野県諏訪建設事務所 ・長野県都市・まちづくり課 	無し		都市計画課
岡谷都市計画道路、 岡谷都市計画用途地域の変更に伴う計画案の縦覧	令和3年1月8日～ 令和3年1月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所都市計画課 ・長野県諏訪建設事務所 ・長野県都市・まちづくり課 	無し		都市計画課

◆調査表③ 意見提出手続（パブリックコメント）の実施状況

対象とした事案名	実施(公表)期間	公表場所等	意見等提出件数	対応状況等	担当課
諏訪都市計画道路、下諏訪都市計画道路 環境影響評価準備書 の閲覧	令和3年3月4日～ 令和3年4月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所都市計画課 ・長野県諏訪建設事務所 ・長野県都市・まちづくり課 ・諏訪市都市計画課 ・茅野市建設関連事業推進課 ・下諏訪町建設水道課 ・長野国道事務所総務課 	無し		都市計画課
岡谷市耐震改修促進 計画（第Ⅲ期）案	令和3年3月1日～ 令和3年3月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所1階 情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・駅前出張所 ・市ホームページ 	無し		都市計画課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和2年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
男女共同参画週間 パネル展	男女共同参画に関する意識啓発を図るため、「男女共同参画週間」において、「男女共同参画推進市民の会」との協働により、パネル展示とポケットティッシュの配布を行った。 期間：令和2年6月22日～6月29日 場所：イルフプラザ1階中央通路	継続実施	「男女共同参画推進市民の会」との協働により男女共同参画を更に推進する。	企画課
「広報おかや」等での取材・出演協力	「広報おかや」や「シルキーチャンネル」等において、記事内容の取材や番組出演に協力いただいた。	継続実施	市政への理解と関心を深めていただくよう引き続き、積極的な市民参加をお願いしていく。	秘書広報課
大規模災害時における自主自衛消防活動	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 消防団の出動状況 火災 6件、風水害 4件、演習訓練 27件、広報指導 15件、警防調査 132件、特別警戒 17件、捜索 2件、その他 52件 合計 255件 ・自主防災組織、防火クラブ、自衛消防隊、企業等へ出向いての消防訓練指導 3件 	継続実施	大規模な自然災害においては、同時多発する災害や被災地区の孤立等により消防力の低下が考えられる。そのため岡谷市消防団装備の充実による災害対応力の強化、各地域における自主防災組織、防火クラブ、自衛消防隊の指導育成が一層重要である。併せて市民一人ひとりに常に主体的な防災意識を持っていただけるよう、更に広報・訓練指導の機会を増やしていく。	消防課
交通安全街頭指導	交通安全親の会、小学校PTA、各区の指導員により、通園・通学路や交差点での街頭指導を随時行った。 岡谷交通安全協会では、毎月の無事故無違反デー及び各季節の交通安全運動に街頭指導を行った。	継続実施	積極的に市民の皆さん（特に岡谷交通安全協会、交通安全親の会、PTA等）に交差点、横断歩道付近等で街頭指導の協力をお願いする。 また、夜間における歩行者の交通事故を防止するため、夜光反射材の普及・啓発を進める。	市民生活課
環境保全の実践	新聞、市報、シルキーチャンネルによる環境保全啓発。環境家計簿の配布。緑のカーテンによるCO2削減対策の推進、岡谷こどもエコクラブによる環境学習、ライトダウンキャンペーン参加への呼びかけ、環境ぬり絵の作成・配布等により環境保全に対する市民意識の高揚を図った。	継続実施	「環境市民会議おかや」等の各種団体や市民との協働により環境保全を更に推進する。	環境課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和2年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
ヒシ除去体験事業	<p>下記のとおり計画したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止とした。また、岡谷こどもエコクラブの活動として、子どもたちにヒシ除去を体験してもらう予定であったが、船上からの除去は中止とし、講師がヒシ除去の様子を見学した。</p> <p>日程 ヒシ除去体験事業：7/11 岡谷こどもエコクラブ：7/19</p>	継続実施	<p>諏訪湖の水質改善のため、各種団体等と協働で、今後も継続して行ってきたい。</p> <p>また、岡谷こどもエコクラブでの活動を継続することで、子どものころから諏訪湖の環境について考える機会としたい。</p>	環境課
アレチウリ駆除	<p>アレチウリ駆除活動に必要な消耗品を支給し、市民の駆除意識の高揚を図った。</p>	継続実施	<p>河川敷等に繁殖するアレチウリの駆除について、市民・学校・各区・事業所・その他ボランティア団体等による自主的な取り組みなどをお願いしていきたい。</p>	環境課
燃やす・埋立ごみの減量化と資源化推進	<p>前年度と比較し、燃やすごみは1.3%の減、埋立ごみは23.8%の増となった。リサイクル率は15.13%、市民1人1日当たりのごみ量は715.5gとなっている。</p>	継続実施	<p>市民向けに”わかりやすい”ごみの出し方や分け方のPRに取り組み、さらなるごみの減量化と資源化を図っていきたい。</p>	環境課
諏訪湖と河川の清掃	<p>小・中学生、ボランティア団体及び衛生自治会との協働により、諏訪湖と河川等の清掃を実施した。</p> <p>参加人数 5/24 諏訪湖及び河川一斉清掃【中止】 9/24～10/1 環境衛生週間（河川や公園の清掃）：約1,300名 10/18 諏訪湖周一斉清掃：700名</p>	継続実施	<p>美しい環境を守り、住みよいまちづくりを推進するため、一斉清掃等の清掃美化活動を実施する。</p> <p>大勢の市民等に参加していただくとともに、日頃から地域環境の美化を心掛けていただきたい。</p>	環境課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和2年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課																
おかや環境パネル展	<p>例年開催している岡谷エコフェスティバルが新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため、可能な限り接触を避ける啓発活動として、「おかや環境パネル展」を実施した。</p> <p>「プラスチック廃棄物問題」をメインテーマとし、パネル展示や地球温暖化をテーマとしたアニメの上映などを行った。</p> <p>日時：令和2年10月12日～18日 会場：レイクウォーク岡谷 1、2、3階</p>	継続実施	令和3年度も継続して実施し、環境啓発事業として、「環境市民会議おかや」等の各種団体、学校等の協力をお願いしていきたい。	環境課																
地球温暖化防止啓発事業	<p>市民が地球温暖化を考える機会とするため、地球温暖化防止啓発事業を実施し、「地球温暖化防止川柳」「緑のカーテンコンテスト」を広く市民に募集した。</p> <p>募集期間：令和2年7月1日～11月2日</p> <table border="0" data-bbox="398 774 1131 922"> <tr> <td>応募数</td> <td>地球温暖化防止川柳</td> <td>大人の部</td> <td>79点</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>子どもの部</td> <td>23点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>緑のカーテンコンテスト</td> <td>一般の部</td> <td>9点</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>企業・団体の部</td> <td>6点</td> </tr> </table>	応募数	地球温暖化防止川柳	大人の部	79点			子どもの部	23点		緑のカーテンコンテスト	一般の部	9点			企業・団体の部	6点	継続実施	<p>地球温暖化問題を考える機会として、今後も広く市民に参加を呼び掛ける。なお、令和3年度、令和5年度は地球温暖化防止川柳を、令和4年度は緑のカーテンコンテストを実施する予定である。</p> <p>令和3年度より、「エコドライブ推進事業所登録事業」、「環境教育コーディネート事業」と併せて「めざせ！ゼロカーボン推進事業」を実施、2050年ゼロカーボンをめざす。</p>	環境課
応募数	地球温暖化防止川柳	大人の部	79点																	
		子どもの部	23点																	
	緑のカーテンコンテスト	一般の部	9点																	
		企業・団体の部	6点																	
サンデーリサイクル事業	<p>市民の利便性と資源物リサイクルの推進を図るため、関係団体や事業者の協力で、月1回原則最終日曜日に市内スーパー駐車場で資源物の回収を行った。</p> <p>開催数 9回 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4、5、1月は中止)</p> <p>資源物回収量 14,510kg (硬質プラを除く)</p>	継続実施	<p>関係団体・事業者との協働により、資源物回収事業を実施する。</p> <p>令和3年度は年6回開催(隔月奇数月)し、硬質プラスチック試験回収を同時開催とする。</p> <p>正しい分別によるごみの減量化と資源化に協力していただきたい。</p>	環境課																
硬質プラスチック試験回収事業	<p>燃やすごみとなる硬質プラスチックのリサイクルを図るため、サンデーリサイクルデー事業に合わせて市民が無料で持込める試験回収を実施した。</p> <p>開催数 4回 回収量 7,840kg</p>	継続実施	事業者等との協働により、硬質プラスチックの試験回収を実施する。	環境課																

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和2年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
ごみ減量啓発推進事業	<p>ごみの減量化と資源化を推進するため、子どもや市民に向けた啓発の一環として、市内小学校の4年生を対象に、諏訪湖周クリーンセンター等の見学、3R（スリーアール）の説明などを実施することで各種の啓発活動を行った。</p>	継続実施	<p>諏訪湖周クリーンセンター等の見学を実施するほか、市内の保育園児へ向け、食べ残しやごみの減量などを呼び掛ける取組を実施する。</p>	環境課
岡谷市避難行動要支援者避難支援事業	<p>各区、民生委員の協力により、岡谷市災害時要援護者避難支援プランに基づき全市的に避難行動要支援者避難支援体制づくりを開始し、関係機関で避難行動要支援者登録制度に登録している者の最新の情報の共有を図った。</p> <p>また災害時における円滑な避難支援を行なう為、統合型GISにより区内（町内）の要援護者の位置情報をマップ化し、各区、民生委員へ配布した。</p> <p>さらに「岡谷市防災ガイド」改訂に伴う各区への説明会に合わせ、避難行動要支援者登録制度の周知・説明を行い、You Tubeにて制度周知の動画配信を行った。</p>	継続実施	<p>各区に対して避難行動要支援者台帳の最新情報を提供するとともに、各区の実情に合わせた避難行動要支援者避難支援体制づくりをお願いしていく。</p>	<p>社会福祉課 介護福祉課 危機管理室 消防課 秘書広報課</p>
要援護高齢者等の地域での見守り	<p>緊急時対応のため、民生児童委員を通じ、高齢者台帳を整備し、各地区の協力員による見守り安心ネットワーク事業を実施した。</p> <p>また、自宅を訪れる機会の多い民間事業者の協力を得て、ひとり暮らし高齢者等の安否確認を実施した。</p> <p>見守り安心ネットワーク登録者数 2,160人 あったか見守りネットワーク協定事業者数 19社</p>	継続実施	<p>普段の生活の中での見守りを行い、対象者宅の緊急事態の発生時には民生児童委員や市等に速やかに連絡をいただくとともに、引き続き要援護高齢者の見守りを実践するようお願いしていく。</p>	介護福祉課
地域リハビリテーション活動支援事業	<p>地域で、運動を中心とした介護予防の取り組みを実施している住民主体のグループに対し、リハビリテーション専門職等の派遣や相談等の活動支援を行った。</p> <p>参加グループ数：6グループ 登録人数：51人</p>	継続実施	<p>市主催の介護予防教室参加者や、地域で趣味等のグループ活動に参加している方々に周知を行い、事業を活用した介護予防の取り組みにつなげる。また、本年度から活動継続の動機づけを目的に、参加者に対して健康ポイントの付与を開始する。</p>	介護福祉課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和2年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
地域介護予防活動支援事業	各地区の高齢者の介護予防のための生きがいデイサービスについて、地区活動援助員とボランティアに協力していただき、実施した。 地区活動援助員 77人 ボランティア参加延べ人数 943人	継続実施	地区活動援助員やボランティアへ協力をお願いし、高齢者の介護予防に努めていく。	介護福祉課
保育園園舎清掃、除草等整備	保育園敷地内の環境整備等について、保護者に協力していただき実施した。 ・回数 延べ24回	継続実施	児童が気持ちよく保育園生活が送れるよう、保護者の方と協議しながら、協力が得られる範囲でお願いしたい。	子ども課
保育園通園路及び園内、保護者送迎用駐車場の除雪事業	保育園の通園路等の除雪を保護者に協力していただき実施した。 ・回数 延べ0回	継続実施	児童の安全確保のため、引き続き除雪の協力をお願いしたい。	子ども課
「こどものくに」事業へのボランティアの参加	・子どもとの遊びでの関わりや、見守り。 ・「ちいさいおはなしたまご」毎週土曜日、ボランティアによる読み聞かせ。(全て中止) ・「大きなおはなしたまご」毎月第3金曜日に1回行ない、読み聞かせ、パネルシアター、手遊び、ピアノ演奏など。(全て中止) ・こどものくにを利用しているグループによる季節のミニコンサート。(全て中止)	継続実施	今後も継続して実施していきたい。	子ども課
保健委員会活動	地域の健康づくりの核となる保健委員会が中心となり、市民一人ひとりが健康のことを考え、健康づくりを実践していけるように、各種講座等を行った。 ・いきいき健康学習 回数 延べ160回 参加人数 延べ2,720人	継続実施	常日頃より自分の健康に関心を持ち、「自分の健康は自分で作り守る」大切さについて地域で声をかけあい、健康意識を高めていく。 市の健康診査の周知や健康に関する事業への参加、健康に関する情報の周知啓発等を、広く区民、市民に声かけをしていく。	健康推進課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和2年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
食生活改善推進協議会活動	<p>「私達の健康は私達の手で」を合言葉に、地域の食生活改善を推進し、健康増進、食育を中心とした活動を行った。</p> <p>感染予防のため、総会は書面決議、推進大会等はオンライン会議、学習会は、講義を中心に3密を避け実施した。</p> <p>学習会、理事会等：回数 延べ27回 参加人数 延べ239人</p> <p>料理講習会等：回数 7回 参加人数 延べ122人</p>	継続実施	<p>市民一人ひとりが健全な食生活を実践していけるよう、食を通じた健康づくりや食育を推進するため、会員を増やすとともに、地域における食生活改善活動の担い手として、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、活動の継続実施をお願いしたい。</p>	健康推進課
シルキーバス、スワンバスの停留所の雪かき協力事業	<p>積雪等により、のべ7日間停車できないバス停があったため、市民の方々の協力のもと停留所の運休の札かけや雪かきを行った。(JR:1日、アルピコ:7日間)</p>	継続実施	<p>積雪時、地域住民による除雪作業の際にバス停留所の除雪をあわせて行っていただきたい。</p> <p>又、運休時の札かけをお願いしたい。</p>	商業観光課
イルフ童画館「はらっぱ」企画事業	<p>イルフ童画館1階絵本ライブラリー「はらっぱ」は、子どもから大人まで、自由に絵本を読んだり遊んだりできる童画館の中庭的空間となっており、工作や絵本の読み聞かせをはじめ、幅広い内容で様々な世代が参加できるワークショップやイベントを開催するなかで、多くの市民に補助的なご協力と参加をいただいた。</p>	継続実施	<p>イルフ童画館で開催するイベントやワークショップ、展示会の案内などをサポートしてくれるボランティア（イルフサポーター）を募集し、補助的な協力をお願いする。</p>	ブランド推進室 (イルフ童画館)
2020 シルクフェア in おかや	<p>蚕糸博物館（シルクファクトおかや）をメイン会場に、市内に点在する民間を含めた製糸関連施設や地元地域の皆さんと協力・連携しシルクフェア開催の準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催を中止した。</p> <p>・令和2年4月29日</p>	継続実施	<p>市引き続き、蚕糸業関係者で組織する実行委員会主導の元、市内の製糸関連施設等の資源を活かし、企業等の協力を得て、新型コロナウイルス感染状況を確認しながら、開催に向けて万全の対策を講じて実施していく。</p>	ブランド推進室 (蚕糸博物館)
日本絹文化フォーラム2020	<p>全国各地よりシルクに関わる方々が集い、絹文化に関する講演や情報交換を行う「日本絹文化フォーラム2019」を、市内のシルク関連団体により組織された実行委員会が開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。</p>	継続実施	<p>引き続き、実行委員会を中心に関係者の協力をいただきながら、新型コロナウイルス感染状況を確認しながら、開催に向けて万全の対策を講じながら、岡谷を訪れるお客様を迎える。</p>	ブランド推進室 (蚕糸博物館)

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和2年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
サポートファーム事業 (研修農園コース)	<p>野菜栽培の知識を身につけたい方などに、農業を気軽に取り組むきっかけとして、野菜づくりの基礎を習得する研修農園を開設した。管理者の指導のもと、自分の区画で野菜づくりを行った。4月～10月の間、月2回の講習会を実施し全18種類の野菜を栽培した。8組8人が受講した。</p> <p>研修農園コース22区画中4区画を、県の定年帰農講座としてシルクスイート栽培を行い、オープンエアマーケットでは、紹介、販売を行った。</p>	継続実施	<p>研修終了後の受講者に斡旋した市民農園は契約期間があるため、その後は「遊休農地貸借促進事業」を活用して「農地バンク」にある農地を紹介し、貸借が成立すれば耕作を開始してもらう。</p> <p>徐々に耕作者を増やし、地産地消・遊休農地解消・担い手の確保につなげていく。</p>	農林水産課
都市公園、緑地等の管理	都市公園、児童遊園等について、各区において巡視、除草作業等の全般的な管理をしていただいた。	継続実施	都市公園緑地等について、区沿線住民に除草、清掃等をお願いし、市民参加による管理を推進していく。	土木課
「除雪マニュアル」内の道路除雪	区に除雪への協力内容を説明し、雪かきや塩カル散布を依頼した。	継続実施	行政が実施する除雪には限界があり、行政で対処できない生活道路等は、市民や事業者の組織的な参加と協力をお願いし、地域ぐるみの除雪を促進する。	土木課
生活道路の側溝等の泥上げ	側溝浚渫土砂等運搬では、4地区 延べ10回にわたり実施し、側溝等の溢水防止に努めていただいた。 (西堀区、東堀区、岡谷区、鮎沢区)	継続実施	道路環境を良好に保持するため、市民参加により日常生活にかかわりを持つ地区内道路の清掃を実施する。	土木課
市民との協働による道路整備	区等からの要望により、コンクリートや砕石等の材料を支給し、地区内の道水路を整備した。(4地区 延べ4回/駒沢区、小井川区、鮎沢区、湊地区)	継続実施	道路環境を良好に保持するため、市民参加により日常生活にかかわりを持つ地区内道路の整備を実施する。	土木課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和2年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
ふれあいたいむ	<p>ふれあいたいむ推進旬間 令和2年10月12日～10月23日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋にふれあいたいむ推進旬間を設け、広報おかや及び新聞等により事業内容をPRし、市民のより一層の参加に努めた。（春は学校が臨時休校のため中止） ・秋季推進旬間には、市長及び教育委員が児童生徒の登校状況を見守り、あいさつをしながらコミュニケーションを図ったり、常に見守り活動をしていただいている地域の人達に感謝と激励を行った。 	継続実施	<p>児童生徒が登校する午前7時から8時まで、下校する午後3時から5時までの時間帯に、地域の住民の方々に通学路を中心として散歩、ジョギング、清掃、除草等、屋外の作業を行っていただき、子どもたちとあいさつを交わしながらコミュニケーションを図り、不審者や交通事故等から子どもたちの安全を守っていただく。</p> <p>地域の見守りボランティアが固定化している傾向にあるため、新しいボランティア人材の参画を図りたい。</p>	教育総務課
小中学校通学路等の除雪、構内整備	通学路等の除雪を小中学校PTAで実施した。	継続実施	これからは地域に開かれた学校づくりを進めていくことが重要となってくるため、岡谷版コミュニティスクールを推進し、学校支援ボランティアの充実を図っていきたい。	教育総務課
放課後子どもの居場所づくり事業	<p>市内全7小学校で、全ての児童を対象に、放課後に学校施設を活用して子どもたちの安全・安心な居場所を設け、地域住民の知識や教養を伝える交流活動等を実施することにより、地域社会の中で子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：52回 ・人数：運営スタッフ 189人 	継続実施	事業の企画・実施に主体的に参画してもらうことにより、参画する地域住民の方々の生き甲斐にもつながるため、継続的に事業に関わってもらえる人材の確保に努める。	教育総務課
中学生学童 WORKWORK 体験事業	<p>夏休み期間中に、市内全4中学校の生徒を対象に、学童クラブでの職業体験を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間：令和2年8月11日～8月18日 ・人数：申込57人、延べ参加者108人（329時間） 	継続実施	中学生が自主的な活動の中で多くの人と関わることにより、自分の将来を見つめる機会として、引き続き夏休み期間に実施する。	教育総務課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和2年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
岡谷子ども未来塾事業	<p>市内全4中学校で、苦手科目の解消や勉強の習慣づけをしたい中学2年生を対象に、教員OBや地域住民などが講師となり、各中学校のパソコン教室の学習支援ソフトを活用して、英語・数学の学習サポートを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：24回 ・人数：学習支援員14人 	継続実施	<p>事業の企画・実施に主体的に参画してもらうことにより、参画する地域住民の方々の生き甲斐にもつながるため、継続的に事業に関わってもらえる人材の確保に努める。</p>	教育総務課
学びのおかやサポート事業	<p>地域の教育力を学校教育、社会教育、社会体育の場で活用するため、ボランティア名簿登録者を派遣したほか、広くボランティアの参画を進めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加入者数 134人 	継続実施	<p>小中学校での総合的な学習の時間・クラブ活動・読み聞かせ・地域パトロール・校舎の消毒作業、図書館での活動などへのボランティア参画を依頼する。</p> <p>また、マナビスタッフとして登録してもらうことにより、市民ボランティアとして幅広い活動につながる。</p>	生涯学習課 (カルチャー)
文化財活用事業	<p>文化の日や子供の日に際して、文化財を活用した市の事業においてボランティアの協力を求め、旧林家住宅及び旧渡辺家住宅でイベントを行った。また発掘調査出土品の整理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ26人 	継続実施	<p>文化財を活用した事業を行いその説明・案内や発掘調査出土品整理事業に市民ボランティアの協力を求めていく。</p>	生涯学習課 (美術考古館)
考古展示解説ボランティアガイド	<p>休日の午前中 考古展示のボランティアガイドとして林賢先生にご来館いただき、必要に応じて、考古展示の解説を実施している。</p>	継続実施	<p>幅広くPRするとともに、学習会や説明会などの企画も開催する。</p>	生涯学習課 (美術考古館)

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和2年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
読書普及活動事業	<p>図書館に係わる読書活動ボランティア団体である「おはなしいすきポポーの木」を中心に、読書普及活動推進のための読み聞かせ講座及び図書館における行事での読み聞かせ等を実施した。</p> <p>また、一般業務ボランティアは月末資料整理日や特別整理期間において書架整理、本の装備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書活動ボランティア 延べ180人 ・一般業務ボランティア 延べ27人 	継続実施	<p>「第3次岡谷市子ども読書活動推進計画」に基づく各施策の参画及び読書活動ボランティア団体による絵本作家などの講演会、団体・個人相互の情報交換、スキルアップ研修などを行っていただき、モチベーションの向上と会員の確保に繋げていただく。一般業務ボランティアについても随時募集し、装備や配架等に関する講習を行い、拡充やスキルアップを図る。</p>	生涯学習課 (図書館)
バレーボールのまちづくり事業	<p>毎年実施している実行委員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面決議で行った。</p> <p>第19回岡谷カップ・フレンドシップバレーボール大会は、予定していた5部門6大会のうち、コロナ禍にて2部門2大会のみの開催となったものの、できる範囲で実施した。</p> <p>また、V1リーグのVC長野トライデンツを講師とし、市内小中学生を対象にバレーボール教室を協会の協力のもと開催した。</p> <p>また、協会が主体となり、男女中学生ジュニア選手の育成、支援を行った。</p>	継続実施	<p>バレーボールのまちづくり実行委員会による岡谷カップ・フレンドシップバレーボール大会の開催に向け、コロナ対策を講じながら、企画、運営、審判の協力を引き続き依頼する。</p> <p>また、大会準備や当日の運営スタッフの人員が不足しているので、更なる協力を推進する。</p>	スポーツ振興課
スポーツ施設環境整備事業	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、例年実施していたボランティア清掃が実施できなかった。</p> <p>庭球場のライン引きを利用団体の協力を得て、今年度初めて実施した。(利用団体から約70名参加)</p>	継続実施	<p>今後の取り組みについては、例年実施している事業はコロナ対策を講じる中で実施していくとともに、他の施設についても利用団体等の協力を得ながら環境整備の拡大を図る。</p>	スポーツ振興課

◆調査票⑥ その他の取組状況

事業名等	開催時期	開催場所等	参加者数等	主な内容等	担当課
「男女共同参画社会づくり」ポスターコンクール、作品展示	【募集】 令和2年8月19日まで 【表彰】 令和2年9月2日 【展示】 令和2年11月17日～11月30日	【展示場所】 イルフプラザカルチャーセンターロビー	応募数:117点 (小学生93点、中学生24点)	子どもの頃から男女共同参画社会への理解と関心を深めてもらうため、「男女共同参画推進市民の会」との協働により、「男女共同参画社会づくり」をテーマとするポスターコンクールと応募作品の展示を行った。(対象:小学5年生～中学3年生)	企画課
市民提案ボックス (市長への手紙)	通年	市内11箇所	—	市民だれもが市長に提言できる「市民提案ボックス」を常設したほか、ホームページから市民の意見・要望等を取り入れた。 ・提案ボックス:25件 ・ホームページからの意見、要望、質問:414件 (内訳:市長Eメール29件、各課宛385件)	秘書広報課
市政懇談会 (特別番組)	(放送期間) 令和3年 2月16日～3月15日	—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市役所、3公民館、カルチャーセンターでの開催を中止し、シルキーチャンネルを使い新年度の重点施策等を周知した。	秘書広報課
市民アンケート調査	令和2年 6月12日～30日	—	18歳以上の市民 1,000名(無作為抽出) 回答件数:463件	市民の皆様が、ご自身やご家族、あるいは地域の状況をどのように捉え、また何を優先してまちづくりに取り組むべきと考えているのか、継続的に調査・分析し、その結果を市政運営に反映させるため2年毎に市民アンケートを実施し意識や傾向を把握した。	
平成18年7月豪雨 災害パネル展	令和2年7月15日～ 令和2年7月21日	レイクウォーク岡谷	—	平成18年7月の豪雨災害の記憶を風化させないための豪雨災害のパネル展を実施した。	危機管理室

◆調査票⑥ その他の取組状況

事業名等	開催時期	開催場所等	参加者数等	主な内容等	担当課
市民とあゆむまちづくり講座	通年		250名	「平成18年7月豪雨災害について」や「防災対策」などの内容を中心に計8回の講座を実施した。	危機管理室
防災とボランティアパーク	令和3年1月14日～ 令和3年1月21日	諏訪湖ハイツ	—	阪神淡路大震災を教訓に設けられた「防災とボランティア週間」に、平成18年7月豪雨災害の経験を踏まえ、防災・ボランティア関連の広報・啓発の推進と、災害に対する備えの充実強化を図った。	危機管理室
防災・減災関連図書コーナー	令和2年6月27日～ 令和2年7月30日	図書館	—	図書館と連携し、テーマBOOKS「忘れまじ豪雨災害」のもと防災関連特設図書コーナー（約80冊）を設置した。	危機管理室
岡谷市防災ガイド説明会	令和2年8月～11月	16行政区	472名	昨年度末に全戸配布した、令和2年2月改訂の「岡谷市防災ガイド」の説明会を16行政区で開催し、防災・減災意識をさらに高め、知識を身につけるなど、市域全体の防災力・減災力の向上や醸成を図った。	危機管理室